

おだか



南相馬市小高区4小学校
学校便り
第2号
2017.4.21

授業参観・PTA総会ありがとうございました

14日（金）には、今年度最初の授業参観を行いました。お忙しい中、たくさんの保護者の皆さんにお越しいただき、本当にありがとうございました。新学期が始まって約1週間でしたが、どの学年でも元気いっぱい授業に取り組んでいました。

また、その後のPTA総会では、昨年度の報告と決算、今年度の計画と予算が提案され承認をいただきました。小高区4小学校の代表PTA会長さんのもとの、学校と保護者の皆さんが連携・協力して、少しでも子どもたちの学校生活がよりよい方向に進むように頑張っていきましょう。また、役員・委員を引き受けてくださった皆様方ありがとうございます。今年度1年間お世話になりあます。

小高区教育施設再開等記念祝賀会

16日（日）に、南相馬市小高区教育施設再開等記念祝賀会が開催されました。小高区4小学校からは、高学年の5・6年生が参加しました。小高産業技術高等学校の生徒会役員の司会の中、6年生は立派に開式の辞を述べることができました。たくさんの来賓の中、堂々とした話しぶりでした。他にも、震災以降のスライドの上映があったり、小高中学校の生徒の「群青」が披露されたりと、参加者全員で学校の再開を喜び合いました。



ゴルゴ松本さん「命の授業」

祝賀会に引き続き、記念講演会が行われました。ゴルゴ松本さんの命の授業です。テレビ等でも話題になっている、ゴルゴさんの講演には、学校だけでなく、たくさんの方が聴講に来校しました。お笑い芸人のゴルゴさんの軽妙な語り口に引き込まれながらも、大変考えさせられる講演となりました。講演の内容の一部をご紹介します。



- 「元気」はすべての「元」になる「気」である。反対語は「病気」である。
- 「島」の語源は「すむ」である。福島は「福を求めて住まう」県である。
- 「真似る」は、「真実に似せる」と書く。よく見て聴いて本物を見つけてほしい。
- 「意」は「心の上に音がある」。決意、熱意、誠意、意見など自分の心の音を大切に示して見せてほしい。

○「無難」な人生などない。すべて「苦難」「困難」「災難」に満ちている。しかし「難が有る」からこそ「有難う（ありがとう）」という感謝の気持ちが生まれる。